



パートナーシップ通信(第60号)



令和7年2月 交通・地域安全課



県内の犯罪・交通事故発生状況等（令和6年中）

◆犯罪発生状況

< 刑法犯認知状況 >

罪種別	認知件数 (前年比)
凶悪犯 (殺人や強盗など)	48件 (+1)
粗暴犯 (暴行や傷害など)	436件 (+31)
窃盗犯 (空き巣や万引きなど)	2,132件 (+3)
知能犯 (詐欺や横領など)	706件 (+186)
その他 (器物損壊など)	687件 (+2)
合 計	4,009件 (+223)

< ニセ電話詐欺認知状況 >

手 口	認知件数 (前年比)	被害額
架空料金請求	135件 (+37)	約1億3,610万円
オレオレ詐欺	22件 (+18)	約1億5,550万円
融資保証金	6件 (+1)	約88万円
還付金詐欺	5件 (-4)	約498万円
その他	14件 (-14)	約1,149万円
合 計	182件 (+38)	約3億895万円 (-約6,847万円)

< SNS型詐欺等認知状況 >

種別	認知件数	被害総額（約）
SNS型投資詐欺	102件	6億4,725万8,399円
SNS型ロマンス詐欺（投資）	43件	4億448万5,906円
SNS型ロマンス詐欺（その他）	23件	5,583万5,313円
合計	168件	11億757万9,618円

◆交通事故発生状況

※カッコ内の数字は前年比

発生件数	死者数	負傷者数
2,416件（-223）	26件（-10）	2,983件（-334）

- ・高齢者の死者数が全死者数の7割を超えている。
- ・歩行者の死者数が全死者数の約4割を占めている。

～ 防犯指導技能養成研修会を開催しました ～

令和7年1月28日、県庁において、長崎県警察、公益社団法人長崎県防犯協会連合会及び県の共催で、防犯指導技能養成研修会を開催しました。

研修会では福岡県安全安心まちづくりアドバイザーの宮田健二氏を講師として招き「犯罪のない安全・安心なまちづくり」と題した講演を行いました。講演では、小さな事象も見逃さずその都度対応するなどの「割れ窓理論」や買い物のついでに通学路を巡回する「ついで活動」など犯罪を抑止する地域環境づくりについてご説明いただきました。



／ パートナースhip事業所の活動紹介 ／

(※令和5年度の活動報告から)

株式会社琴花園 (大村市)

- ・ 犯罪のない安全・安心まちづくり推進旬間に併せて、10月12日、西大村小学校、中央小学校区において防犯パトロールを行いました。
- ・ 幼児の成長期において、花と緑に親しみ・育てる機会を提供することにより、優しさや美しさを感じる情操面の向上を目的に保育園児と花育活動を行いました。
- ・ チューリップを育てる過程で、家族や周りの人達が、子供達とより多く触れ合い、見守る機会を増やし、絆や繋がりをさらに強めることを目的として、大村市内の全ての小学1年生にチューリップ球根5球ずつ(約5200個)を贈呈しました。
- ・ 当社の敷地入口に県警から送付された「パートナーシップ事業所のぼり」を立て、従業員・来店者・通行人に対し、防犯・交通安全への意識付けを図っています。
- ・ 従業員で大村市内の国道沿いで、清掃及び除草を行い、犯罪の起きにくい環境づくりに取り組みました。



株式会社なかはら (壱岐市)

- ・ 警察から送付された防犯・交通安全に関するポスター等を事務所内に掲示し、従業員の意識づくりを図っています。
- ・ 地域の美化活動として、年5回、空缶・ゴミ拾い等の活動を行い環境美化活動に取り組んでいます。
- ・ 安全朝礼時に、壱岐警察署交通課から年3回、消防署、海上保安署から年2回、安全講話を受講しました。



一般社団法人長崎県指定自動車学校協会 (長崎市)

- ・ 当協会及び各会員指定自動車学校に県から送付された「全国交通安全運動」・安全横断「手のひら運動」の推進というタイトルのポスターを掲示し、交通安全への意識付けを図っています。
- ・ 会員指定自動車学校17校と当協会が連携し、地域における交通安全教育センター活動として
 - 幼児・児童への交通安全教室
 - 小・中・高に対する交通安全講習会
 - 高齢者に対する交通安全講習会
 - 企業講習会
 を実施しました。

